

『プリセプティ研修（ステップⅡ）』 研修会実施報告

日時 : 令和4年12月2日（金） 8:30～17:15

対象者 : 卒後8ヶ月

参加者数 : 23名

目標 : 1. 組織やチーム内での自分の役割を認識し、メンバーの一員として行動できる
2. 自己目標が明確になり、自己の成長に繋げる
3. シミュレーションを通して自らの行動を振り返り、根拠に基づいた看護の必要性を理解する

<講師の紹介>

午前:新人教育委員会

H Ns・I Ns

午後:記録委員会

H Ns

新人教育委員会

I Ns・T Ns



<内容>



午前は、プライマリーナースの役割とインシデントの講義でした。プライマリーの役割について、学びや目指すプライマリー像を共有し、受講生からは「患者さんとしっかりコミュニケーションを図り、信頼関係を築いて行きたい」との声が聞かれていました。

インシデントの講義では講師から、チームメンバーの一員として、患者さんの変化や危険を察知する感性を高める事が重要と助言をいただき、実際の事例をもとに危険予知トレーニングを行いました。

午後からは、記録委員より施設基準に則した記録の書き方を学びました。その後、新人教育委員よりシミュレーション研修を行いました。複数の患者を受けもつ際に、何を観察し、どんな看護ケアをどのような基準で考えるのかをグループで検討し、なぜその判断に至ったかの根拠を含めて発表しました。他のグループの意見を聞くことで、さまざまな考えが共有でき、適切なケアを行うためには、根拠をもって判断することの大切さにも気づくことができました。

講義の最後に、1年後になりたい姿をイメージしてもらいました。それぞれの目指す看護師像に向かって一層成長してくれることを期待しています。